

## 本日の内容

1. 今年度のまとめ
2. 証明書授与
3. その他

### 最終日の委員のコメント

図書館を利用したい気持ちが強くなった。忙しかったけど。

今までは自分のために本を読んでいるのみだったが、今回レビューを書くにあたって、他の人の目線を入れて掘り下げて本を読むことができた。この年になって新しい本の読みかたを身につけられたと思う。忙しい時期だったが、時間の使い方も調整できた。(おまけ)レビューについては論文の査読のようにしてはどうか。図書館員が率先して校正するのではなく、委員の内の誰か一人が必ず読むように順番を決めるなど。義務感が必要だと思う。

レビューを書いたことによって、自分が今回推薦した人間工学の本に出てきたように「使う人がどんな人かを想定する」という視点に立って考えることができた。また、他の人が選んだ本・分野・システム等が興味深かった。自分では選ばない本なので。

若い人たちと一緒に活動できたのが良かった。本の選び方等がクリアーでクレバーで感心した。レビュー以外の活動もしたかった。

### 今年度の選書一覧

「メカ屋のための脳科学入門」(11月)  
「初めて学ぶ人間工学」(3月)

「麻酔の偉人たち」(11月)  
「ゲノム医学」(11月)  
「生命と科学技術の倫理学」(2月)

「人工知能時代の医療と医学教育」(11月)  
“Bad faith”(3月)

“Systems biology”(11月)  
“In silico drug discovery and design”(2月)

「ヘルスリテラシー」(11月)  
「短期集中!オオサンショウウオ先生の医療統計セミナー論文読解レベルアップ30」  
(2月)

「アルツハイマー病の謎を解く」(11月)  
「時間と研究費(さいふ)にやさしいエコ実験」(3月)